



発行所
北海道高等学校
バレー部専門部
発行責任者 藤原 正
編集責任者 石崎 賢
令和4年3月10日発行

令和3年度 北海道高等学校総合体育大会バレー部競技大会

期日：令和3年6月22日（火）～25日（金） 当番校：旭川工業高校・旭川商業高校
会場：道北アークス大雪アリーナ・旭川リアルター夢りんご体育館・忠和公園体育館



男子 優勝 恵庭南
準優勝 東海札幌
第3位 科学大高
第4位 札幌藻岩

【優秀選手賞】

菊池 純介 3年 恵庭南
船津 翔太 3年 恵庭南
越智涼月 3年 恵庭南
岩渕琉太 3年 恵庭南
芦名樹 3年 恵庭南
大和田琉斗 3年 恵庭南
榎原快 2年 恵庭南
和田玲央 3年 東海札幌
竹ヶ原楓雅 3年 東海札幌
北名侑生 3年 東海札幌
小枝大介 3年 東海札幌
東口颯斗 3年 科学大高
藤澤慶一郎 3年 科学大高
澤口恭士郎 3年 札幌藻岩

【優勝監督賞】

岩野祐太 恵庭南

男子優勝：恵庭南高校



女子優勝：旭川実業高校



女子 優勝 旭川実業
準優勝 札山の手
第3位 札幌大谷
第4位 旭大高

【優秀選手賞】

飯田有音 3年 旭川実業
渡瀬心優 3年 旭川実業
正木七海優 3年 旭川実業
船迫美奈々 2年 旭川実業
岡田櫻井花 2年 旭川実業
笠真田玲菜 3年 札山の手
高橋桃姫 3年 札山の手
天野恋 2年 札山の手
本田花那 2年 札山の手
山西帆夏 3年 札幌大谷
西山海凪 3年 札幌大谷
鈴木杏海 3年 旭大高

【優勝監督賞】

岡本祐子 旭川実業

ベスト8 ベスト16

1回戦

	ベスト8	ベスト16					
男子	旭川工業	釧路湖陵	釧路工業	函館中部	天塩		
	岩緑陵	室蘭東翔	北見緑陵	室蘭栄	白樺学園		
	札幌大谷	留萌	北海	とわの森	苫小牧工		
	ラサール	北見北斗	旭川実業	小樽潮陵			
女子	函館大妻	苫小牧南	旭川商業	小樽双葉	啓北商業	大谷室蘭	苫中央
	クラーク	帯広緑陽	東海札幌	国際情報	北見緑陵	北見柏陽	札幌北斗
	釧路湖陵	恵庭南	稚内大谷	旭川明成	岩緑陵	札東商	
	帯広南商	函館西	釧路北陽	天塩	小樽潮陵	七飯	



高体連プログラム

当番校：旭川工業
旭川商業

2021年度大会結果

◆ 第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会（春高バレー） 開催地：江別市

期日：令和3年11月11日（木）～13日（土）

会場：野幌総合運動公園総合体育館・江別市民体育館・大麻体育館・江別市東野幌体育館

		ベスト4	ベスト8	ベスト16		1回戦				
男子	優勝 東海札幌 科学大高	札幌大谷	札幌東陵	旭川実業	斜里	未来創造	遠軽	北見緑陵		
		留萌	旭川工業	白樺学園	滝川	室蘭東翔	岩内	豊富		
	準優勝 札幌藻岩 恵庭南	釧路工業	根室	北海	苫高専	函大有斗	札幌平岡			
女子	優勝 札幌大谷 札幌藻岩 恵庭南	とわの森	富良野	静内	札幌啓成	北広島	岩緑陵			
		ベスト4	ベスト8	ベスト16					2回戦	
		釧路商業	北見柏陽	留萌	帯広南商	静内	遺愛女子	網走南丘	1回戦	恵庭南
		東海札幌	啓北商業	北海道栄	札東商	小樽双葉	芦別	札幌白石		富良野
	旭大高	旭川明成	天塩	とわの森	俱知安	中標津	下川商業	大谷室蘭		滝川西
		クラーク	札幌北斗	帯広大谷	岩緑陵	函館西	国際情報	旭川龍谷		遠軽

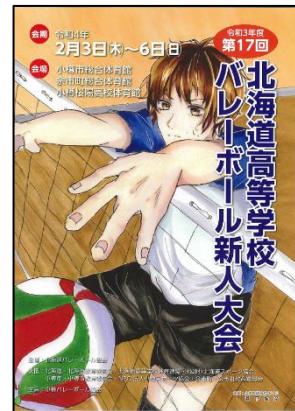


◆ 第17回北海道高等学校バレー新入大会 開催地：小樽市・余市町

期日：令和4年2月4日（金）～6日（日） 会場：小樽市総合体育館・余市町総合体育館・小樽桜陽高校

男子31チーム								
恵庭南	函大有斗	静内	札幌北陵	滝川西	旭川工業	北見工業	根室	
東海札幌	俱知安	札幌大谷	とわの森	深川西	旭川実業	斜里	未来創造	
札幌藻岩	室蘭栄	あすかせ	北広島	留萌	豊富	帯広三条	小樽潮陵	
科学大高	苦工業	北海	岩緑陵	富良野	遠軽	釧路工業		

女子36チーム								
札幌大谷	函館西	北海道栄	東海札幌	恵庭南	留萌	下川商業	網走桂陽	中標津
旭川実業	遺愛女子	静内	国際情報	岩緑陵	芦別	天塩	帯広南商	小樽双葉
札山の手	俱知安	札幌北斗	札幌北	滝川西	旭川龍谷	遠軽	帯広大谷	小樽朝陵
旭大高	大谷室蘭	札東商	とわの森	クラーク	旭川北	北見緑陵	釧路江南	富良野



選手権大会（日刊11/14） 新聞記事より



幻の新人大会プログラム 小樽大会

全国関係

第18回2020全日本ジュニアオールスタードリームマッチ

男子 STAR コーチ 山内 隆宏（北海）

男子選抜選手 STAR 竹ヶ原 鳩雅（東海大札幌） MAX 澤口 恭士郎（札幌藻岩）

女子選抜選手 MAX 天野 恋（札幌山の手） WING 正木 七海（旭川実業）

以上の皆さん、北海道を代表となりましたが中止となりました。また2021も中止が決定しています。

全国大会の結果

◆ 令和3年度 第74回全日本バレー部高等学校選手権大会（春高バレー）



東海大札幌3回戦進出 ベスト16



【男子】 1回戦 札幌藻岩O (19-25, 23-25) 2東亜学園（東京）

2回戦 東海大札幌2 (25-21, 21-25, 25-23) 1東海大相模（神奈川）

3回戦 東海大札幌1 (25-23, 17-25, 13-25) 2高松工芸（香川）

【女子】 1回戦 旭川実O (22-25, 20-25) 2松山東雲（愛媛）

1回戦 札幌大谷O (21-25, 21-25) 2進徳女（広島）

◆ 令和3年度 輝け君の汗と涙 北信越総体 2021 走れ北信越の大地をとべ北信越の大空へ

期日：令和3年7月27日（火）～8月6日（金）会場：男女 いしかわ総合スポーツセンター 金沢市総合体育館

【男子】

恵庭南 予選グループ戦突破

予選グループ戦

恵庭南O (17-25, 20-25) 2岡谷工（長野）

恵庭南2 (25-16, 25-21) 0駿台甲府（山梨）

決勝トーナメント2回戦

恵庭南O (17-25, 11-25) 2開智（和歌山）

【女子】

女子はともに予選敗退

予選グループ戦

旭川実O (16-25, 13-25) 2鹿児島南（鹿児島）

旭川実1 (22-25, 25-16, 21-25) 2高松商（香川）

札幌山の手O (15-25, 15-25) 2熊本信愛（熊本）

札幌山の手O (15-25, 12-25) 2共栄学園（東京）



令和3年度（2021年度）高校全道大会とコロナ感染予防対策について

高体連 道高体連より日程や会場、組み合わせなどについて感染予防対策を最優先し実施するように指示があった。

開会式は監督主将会議後引き続き開催（入場行進・選手整列なし）する。組み合わせでは、予選グループ戦を行わず、決勝トーナメント戦、女子は決勝リーグ戦とし競技を行った。閉会式も行わず、コート表彰を行う。観客は無観客での開催指示があり寂しい大会となった。

選手権 江別市で開催するが、高体連に引き続き無観客試合で行う。観戦できないことを考慮し、最終日以外はAIカメラによるアーカイブ配信、最終日の準決勝・決勝はTV放映を行う。また、DVD販売やドキュメンタリー番組をUHBにて放映。チーム紹介も動画を撮影し、UHB夢応援塾（HP）にて配信する。

新人大会 最終日、有観客で計画をたてるがオミクロン株が全国で拡大し、その影響で北海道も感染拡大となり、無観客試合での実施変更を余儀なくされた。感染力の強さと特に若年層の無症状によりスクリーニングが出来ないこと、全道的に広まることより最終的には中止となった。

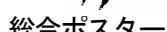
令和3年度 国民体育大会 バレーボール少年 北海道選抜チーム

【 少 年 男 子 】								【 少 年 女 子 】								
監督	松辻	田内	修克隆	一典宏	東科北	海	大	札幌	監督	岡渡藤村	祐竜惇	本邊盛上	岡渡藤村	祐竜惇	川山見海	実手陵幌
コマ	山	内	隆	宏	北	学	大	高海	コマ	村	旭	東	名	校	川	大
No.									No.							
①	氏	名	学	校	名	身長	学年		①	氏	飯正笠佐	名有七季	名有七季	花美千海	紗	身長
2	澤	恭	士	幌	藻英	185	3		2	田	岡渡今	楓奈心	楓奈心	旭	172	172
3	松	彪	郎	幌	札	194	3		3	木	櫻船井	音海璃華	音海璃華	旭	173	173
4	竹	楓	雅	幌	南	189	3		2	井	西和	々優碧音	々優碧音	旭	174	174
5	菊	絢	雅	幌	幌	182	2		3	瀬	和	優	優	旭	170	170
6	山	祐	介	海	森	192	2		3	野	井迫出	碧音	碧音	旭	167	167
7	咄	七	輝	萌	萌	185	3		3	今	山	優	優	旭	167	167
8	寺	憲	生	幌	大	182	3		3	櫻	泉	桜	桜	旭	169	169
9	川	玲	迪	幌	庭	182	3		3	船	井	凪	凪	旭	169	169
10	和	颯	央	海	大	181	3		3	井	西	羽	羽	旭	163	163
11	金	一	毅	海	大	180	3		1	迫	出	大	大	旭	178	178
12	二	藤	斗	海	大	183	1		3	出	山	大	大	旭	178	178

令和3年度 全国高校選抜候補第一次合宿高校長身者発掘育成合宿（北海道ブロック合宿）指名選手

令和5年度 北海道インターハイについて スローガン

令和5年度全国高等学校総合体育大会競技会場および日程（予定）



競技種目	競技会場	7月	8月											
			31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
バレーボール女子	温原の風アリーナ釧路	※	○	●	●	●	◆							
	釧路町総合体育館	※	※	●	●									
	釧路江南高校体育馆	※	※	●										
バレーボール男子	道北アーカス大雪アリーナ									※	○	●	●	●
	旭川市アルターモリんご体育馆									※	※	●	●	●
	旭川市忠和公園体育馆									※	※	●		





北から南から

滝川西高校バレー部 男子「繋ぐ」

北海道滝川西高等学校は滝川市立の高等学校であり、普通科3クラス、情報マネジメント科3クラス、1学年6クラスの規模です。生徒の出身中学校数は、空知管内の中学校をはじめ道内各地より約20校、「文武両道」を掲げ、部活動加入率は約9割です。本校男子バレー部は、「繋ぐ」を目指し、先輩方から教わった技術とバレー精神を受け継いてきました。現在、部員数は28名（3年生含む）です。空知管内には男子バレー部のチームが6チームあります。本部も高体連全道大会の出場枠「1」を目指して日々活動しています。

滝西男子バレー部の思いを繋ぐこと、それが私たちの活動の原点です。バレー部の練習だけではなく、校内の清掃や冬場の除雪、自転車駐輪場の雪割などを後輩へと伝え、周囲の生徒や地域の方々との繋がりをさらに築いていきたいと考えています。

高校で始めたバレー部を通じて、私たちは多くを学んでいます。さらに、コロナ禍の影響で、「バレー部ができる日常」の有難さに改めて気付いています。練習を支えてくれるマネージャーさん方、高体連大会や春高を終えても練習に来てくれる3年生、部活に送り出してくれる保護者はじめ、大会や合宿運営に携わる方々、顧問の先生方、多くの方々の思いが繋がって現在があることに「ありがとう」を伝えるためにも、地道な練習を積み上げ、いつか目標を叶える日がくると信じています。まだまだ未熟なチームではありますが、空知管内や道内の各チームから学び、より良いチームになることができるよう努めていきたいと思います。

終わりになりますが、全道の中学生が1名でも多く高校でバレー部を通して学びを深められることをチーム一同願っています。滝西男子バレー部も未熟ながら精一杯先輩方の思いを繋ぎ続けていきます。

北海道滝川西高等学校
男子バレー部 顧問 西谷 善士

女子「自主自立」「自走」 「持続可能なチームづくり」

滝川西高等学校女子バレー部は、これまで常に地域の中堅チームとして頑張ってきました。

今年度から経験の浅い顧問団に変わったため、選手自らが主体となってチーム作りを行い、それぞれの個性をどう生かすか試行錯誤を繰り返しているところです。

全道各チームの皆様にはときどきの練習試合や合同練習会に参加させていただき、本当にありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

皆様のご助力の甲斐あって、11月には江別市で行われた全道大会に出場することができました。そこでは上位チームのプレーを目の当たりにし、体幹と技術の差を痛感して帰つてきました。これからはトレーニングやプレーの基礎を学びなおすことで単純なミスを減らし、選手が抱くイメージ通りのプレーができるように取り組んでいこうと思います。

一方、チームプレーには互いのコミュニケーションが欠かせません。個人の技術向上だけでなく、心の交流も大事にしていく必要があると思います。先述したチーム事情により選手自らがチーム作りを強いられている滝西女子ですが、選手たちはそれぞれの考えを出し合い、キャプテンを中心にチームの方針を決めています。これからもより幅広く意見を拾い、全員が協力し合ってつらい練習を乗り越え、さらに強いチームに成長していくって欲しいと思います。



北海道滝川西高等学校
女子バレー部 顧問 富樫霞九麿・正木賢悟



北から南から



静内高校バレー部 「静高 PRIDE」と「10の力」

本校は、北海道立静内農業高等学校を前身として、昭和25年に現在の校名である北海道静内高等学校となり、日高管内の中核校としての役割を果たしてきました。平成21年度には全日制単位制課程普通科として新たなスタートを迎え、文武両道の精神で、地域から期待される学校として現在に至っています。

近年、本校の教育活動は「静高 PRIDE」というスローガンのもと「10の力」を育成することを目指しています。「10の力」とは、①自己肯定力、②行動力、③創造力、④表現力、⑤郷土愛、⑥自己管理力、⑦思考力、⑧言語力、⑨分析力、⑩道徳心を指しており、まさに、本校男女バレー部が活動する理由は、これらの能力の育成にあります。

男子は現在、選手9名、マネージャー2名で活動していますが、選手は9名中8名が高校からバレー部を始めました。また、引退した3年次生も6名中4名は高校からのスタートでした。かつては、中学時代よりバレー部に慣れ親しむ男子も多かったのですが、近年は減少の一途をたどっており、競技経験者が入部してくることは極めて稀です。だからこそ、単にバレー部の上達を目指すのではなく、「10の力」の育成に最も重きをおいて指導し、選手らは一生懸命練習に励んでいます。

令和3年度高体連室蘭支部予選は、新型コロナウイルスの影響で出場を辞退しました。3年次生にとっては、支部予選を優勝し、全道大会でベスト8進出を目指していくだけに、その落胆は大きなものでした。しかし、そんな中ではありましたが、後輩達は先輩達の想いをしっかりと引き継ぎ、選手権大会に向けて練習に励みました。そして、チーム残留を決めた2人の3年次生の力も合わせ、全道大会で1勝することができました。「努力は報われる」と感じた、忘れられない成功体験でした。

選手一人ひとりが自己肯定感を持ち、自己管理を徹底した上で粘り強く行動し、高いレベルの創造力、表現力、思考力、言語力、分析力を發揮する中で、地域を愛し、愛されるチーム、道徳心の高いチームを目指して欲しいと思います。そして「静高 PRIDE」を胸に、将来は様々な分野で活躍して欲しいと心から願っています。

北海道静内高等学校男子バレー部 監督 葛西 高成
コーチ 鳥鴻 大志

女子バレー部は選手8名、選手兼マネージャー1名で活動しています。高校時代の部活動で大きな目標である高体連大会に今年度もコロナ禍の影響で出場が叶いませんでした。昨年度の大会中止から卒業していった先輩の意思を引き継いだ3年次生5名のこの大会に賭ける思いは大きく、道大会出場に向けて練習に励んでいた生徒のことを思うと辞退という結果は辛く悲しいものでした。

残された現部員たちは2年分の思いを持って日々活動しており、選手権道大会、新人道大会（中止）への出場権を獲得してくれました。次年度の大会で活躍することを心から願っています。

北海道静内高等学校女子バレー部 監督 常石 昌志
コーチ 森野 藍



令和3年度 高校総体北海道予選会ランキング

道高体連ホームページにも掲載していますが、令和3年度版を掲載します。

令和3年度 高校総体北海道予選会～男子

令和3年度 高校総体北海道予選会～女子

順位	学校名	得点	出場	優勝	準優勝	3位	4位	B8	B16	1回戦	予選	順位	学校名	得点	出場	優勝	準優勝	3位	4位	B8	B16	1回戦	予選		
ポイント→		10	8	6	5	4	3	2	1	10	8	6	5	4	3	2	1	10	8	6	5	4	3	2	1
1	東海札幌	451	50	34	10	3	2	0	1	0	0	1	1	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	
2	釧路工業	274	64	4	7	4	1	13	28	6	1	2	278	49	6	7	17	1	6	8	3	1	1	3	1
3	札幌第一	247	35	4	15	11	2	2	1	0	0	0	3	妹背牛商	271	38	10	12	7	0	6	3	0	0	
4	とわの森	180	28	5	5	11	1	3	1	2	0	0	4	札幌大谷	205	34	8	7	2	1	7	7	1	1	
5	札幌藻岩	179	34	2	3	12	3	7	6	1	0	0	5	斜里	175	27	10	3	3	0	4	5	0	2	
6	旭川西	157	34	3	4	5	0	7	9	4	2	6	6	帯広南商	153	38	1	5	5	1	6	11	2	7	
7	科学大高	131	25	1	2	9	2	8	3	0	0	0	7	岩見沢西	146	46	0	2	1	0	12	16	13	2	
8	函大有斗	122	37	0	0	4	0	13	12	2	6	8	8	登別大谷	137	28	0	5	10	0	4	5	2	2	
9	美唄工業	117	26	3	3	2	0	7	5	2	4	9	9	苦中央	109	35	1	0	3	0	6	12	8	5	
10	網走南丘	115	31	1	2	5	0	5	9	3	6	10	10	札幌北斗	106	35	0	0	0	1	12	12	7	3	
11	釧路湖陵	113	33	0	1	2	0	9	16	4	1	11	11	釧路星園	103	24	0	1	8	0	4	9	2	0	
12	帯広農業	112	32	0	0	5	0	8	14	3	2	12	12	旭川商業	100	26	0	2	3	1	6	10	3	1	
13	白樺学園	106	29	1	0	2	0	12	10	2	2	13	13	函館工業	92	32	0	1	2	0	3	12	10	4	
14	函館工業	91	26	0	0	3	0	7	14	1	1	14	14	釧路商業	90	23	3	0	0	0	9	4	5	2	
15	恵庭南	86	17	1	2	3	0	9	2	0	0	15	15	帯広大谷	80	28	0	0	2	0	4	14	2	6	
16	小樽工業	83	36	0	0	0	0	7	10	6	13	16	16	岩見沢東	79	26	2	0	2	0	3	7	2	10	
17	岩見沢農	81	24	0	2	4	0	2	8	1	7	17	17	深川西	77	28	0	0	0	0	8	11	3	6	
18	旭川東	80	18	3	2	0	0	1	8	2	2	18	18	東海札幌	76	28	0	0	1	0	3	13	8	3	
19	深川西	78	31	0	0	0	0	5	12	8	6	18	18	釧路北陽	76	26	0	0	1	0	5	14	2	4	
20	函館東	76	22	0	2	1	0	3	12	2	2	20	20	函館大妻	73	29	0	0	0	0	4	11	10	4	
21	札幌北	74	13	4	0	2	0	5	0	0	2	21	21	旭川西	71	14	2	2	2	0	3	3	0	2	
22	旭川実業	71	19	0	0	2	0	10	6	0	1	22	22	苦小牧西	68	16	0	3	1	0	5	5	1	1	
23	天塩	68	30	0	0	0	0	1	16	3	10	23	23	稚内	67	32	0	0	0	0	3	12	2	15	
24	北見緑陵	66	23	0	0	1	0	5	11	1	5	23	23	北見商業	67	23	0	0	0	0	8	9	2	4	
25	旭川工業	65	23	0	0	1	0	5	8	6	3	23	23	芦別	67	16	1	1	3	0	2	5	4	0	
26	岩見沢東	64	19	1	1	2	0	1	7	2	5	26	26	札幌北	65	12	1	2	4	0	1	3	1	0	
27	旭川商業	61	12	1	1	3	0	4	3	0	0	27	27	帯広三条	64	23	0	1	0	0	3	11	3	5	
28	北海	58	16	0	0	3	0	4	7	1	1	28	28	白糠	63	11	1	3	2	0	2	3	0	0	
29	帯広工業	56	20	0	0	0	0	3	13	1	3	29	29	稚内大谷	61	27	0	0	0	0	2	12	4	9	
30	岩緑陵	55	21	0	0	1	1	3	8	0	8	30	30	岩内	60	36	0	0	0	0	2	6	6	22	
31	帯広柏葉	55	16	0	2	0	0	2	8	3	1	31	31	小樽双葉	59	28	0	0	0	0	2	9	7	10	
32	苦中央	54	16	0	0	1	0	5	8	2	0	31	31	札幌静修	59	17	0	0	2	1	4	7	2	1	
33	稚内	53	26	0	0	1	0	1	9	1	14	33	33	函館北	51	17	0	0	2	0	3	7	1	4	
34	岩内	52	24	0	0	0	0	3	8	3	10	34	34	虻田	48	16	0	0	0	0	5	8	1	2	
35	斜里	48	18	0	0	1	0	3	7	2	5	34	34	啓北商業	48	16	0	0	1	0	4	5	1	1	
36	小樽潮陵	47	17	0	1	2	0	1	3	4	6	36	36	中標津	44	14	0	0	1	0	3	6	4	0	
37	札幌南	46	10	0	3	0	0	3	3	0	1	37	37	網走南丘	43	10	1	1	1	0	3	0	3	1	
38	帯広三条	45	20	0	0	1	0	0	8	4	7	38	38	函館中部	41	14	0	0	0	0	7	3	0	4	
39	函館北	44	12	0	1	0	0	4	6	1	0	38	38	旭大高	41	12	0	0	0	1	5	4	2	0	
40	小樽桜陽	43	18	0	0	0	0	2	8	3	5	40	40	北広島西	40	13	0	0	1	0	2	7	2	1	
41	函館中部	40	15	0	0	1	0	3	5	1	5	40	40	函館西	40	12	0	1	0	0	2	7	1	1	
42	夕張北	39	11	0	1	1	0	2	4	2	1	42	42	北見北斗	39	17	0	0	1	0	2	2	7	5	
43	滝川西	38	18	0	0	0	0	1	7	3	7	42	42	留萌	39	14	0	0	0	0	4	6	1	3	
43	苦小牧東	38	17	0	0	0	0	1	8	2	6	44	44	俱知安	38	18	0	0	2	0	2	1	2	11	
43	北見柏陽	38	13	0	0	1	0	2	7	0	3	45	45	北見柏陽	37	16	0	0	0	0	1	6	6	3	
46	名寄	37	16	0	1	0	0	1	4	3	7	46	46	芦別商業	36	10	0	1	2	0	3	0	0	4	
46	室清水丘	37	14	0	0	1	0	1	6	3	3	46	46	札幌東	36	6	2	1	1	0	0	0	0	2	
48	浦河	36	16	0	0	0	0	2	7	0	7	48	48	国際情報	34	14	0	0	0	0	2	4	6	2	
49	芦別	35	12	0	0	1	0	3	3	3	2	48	48	札幌藻岩	34	11	0	0	1	0	2	5	2	1	
50	遠軽	34	14	0	0	0	0	1	8	1	4	50	50	名寄	33	16	0	0	0	0	0	8	1	7	
												50	50	釧路湖陵	33	13	0	0	0	0	0	1	6	5	1